

皆さんの意見を
反映させる
市議会を
傍聴しましょう

ひの 市議会だより

市議会だより 第115号

平成4年11月17日

発行日 野市議会

住所 〒191 日野市神明一丁目12番地の1
電話 (0425) 85-1111
内線 601 ~ 604

第3回定例会

平成 3年度 一般会計決算を賛成多数で認定

翌年度繰越額（一般会計）

6億8千942万3千765円

平成4年第3回定例会は、9月7日から9月30日までの24日間にわたり開かれ、市長提出議案19件、議員提出議案7件、請願・陳情24件が審議されました。今定例会では、平成3年度一般会計、特別会計決算特別委員会が設置され、4日間にわたり審査が行われました。

なお、9月29日には古賀俊昭議員から「唐突な森田市長の中華人民共和国海淀区との都市提携提案の疑義について」の緊急質問が行われました。

また、8月3日には平成4年第1回臨時会が開かれました。

本会議の経過

今回の第3回定例会は9月7日に開会されました。
初日の7日、会期を23日間と決定しました。（最終日の29日に会期を1日間延長し、9月30日に閉会されました。）
次に、市長から行政報告が

行われました。
続いて、平成3年度一般会計決算、特別会計決算を審査する特別委員会の設置と委員の選任が議決されました。
その後、議案17件が上程され、1件を可決、16件が担当委員会に付託されました。
8日・14日には、23名の議員から46件の一般質問が行わ

れました。14日の一般質問終了後、議案2件、陳情2件が上程され、担当委員会に付託されました。
16日・17日、常任委員会が開かれました。
18日・24日、一般会計、特別会計決算特別委員会が開かれました。

25日、特別委員会が開かれました。14日の最終日に、市長から議案第92号の訂正が提出され、本会議で承認を得た後、文教委員会が開かれ、この訂正を含めた委員会の結論が出されました。続いて本会議が開かれ、29日・30日にかけて、各委員長より付託されていた議案の審査報告が行われ、市長

提出議案9件を可決、8件を認定、「日野市立教育センター設置条例」は継続審査とされました。
さらに、請願・陳情2件が上程され担当委員会に付託されました。
その後、議員提出議案7件を可決し、全日程を終了し閉会いたしました。



そばの花

主な議案と内容

日野市立八ヶ岳高原大成荘設置条例

制定される

【提案の理由】 現在改築中の林間施設大成荘の使用開始に伴い、新しい施設内容及び使用形態に適合できる条例内容にするものです。そのため従来の日野市林間施設の設置及び管理に関する条例を全部改正し、生涯学習に対応した、豊かな人間性を育てる施設の管理運営について必要な事項を定めるものです。

【施設の名称】 日野市立八ヶ岳高原大成荘

【施設の位置】 山梨県北巨摩郡高根町大字清里字念場原三五五番地

【使用者の範囲】 ①学校の児童及び生徒並びにその引率者 ②社会教育活動の参加者及びその引率者 ③市民及びその随行者 ④市内事業所等の在勤者など

【使用料金】 ①団体宿泊施設 大人千円、小中学生500円 ②一般宿泊施設 大人3千円、4千200円、中学生3千円、小学生千500円（いずれも1人1泊につき）

【使用開始日】 平成5年2月頃（予定）

日野市職員の退職手当支給条例

改正される

【提案の理由】 日野市職員が定年退職した際の退職手当の支給率を引き下げるもので、本年6月以降、多摩地区の各市が全体として国並みの支給率に是正する方向で取り組んでいるものです。

【改正の内容】 勤続21年以上の者の定年退職にかかる部分を引き下げるもので、現行の最高支給月数が68カ月となっているものを62・7カ月とするものです。

【経過措置】 退職手当の支給率の削減の激減緩和措置として、3カ年間の経過措置を講じ、最高支給月数を、一年目、66・95カ月、二年目、65・90カ月、三年目、64・45カ月とし、四年目の平成8年4月1日以降の定年退職者から、最高支給月数が62・7カ月となります。

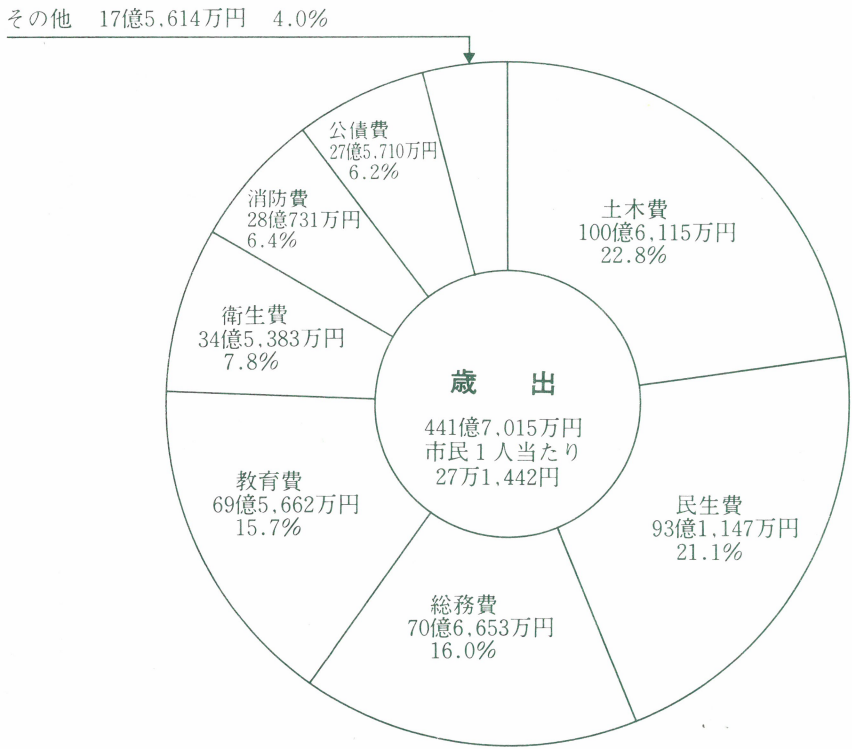
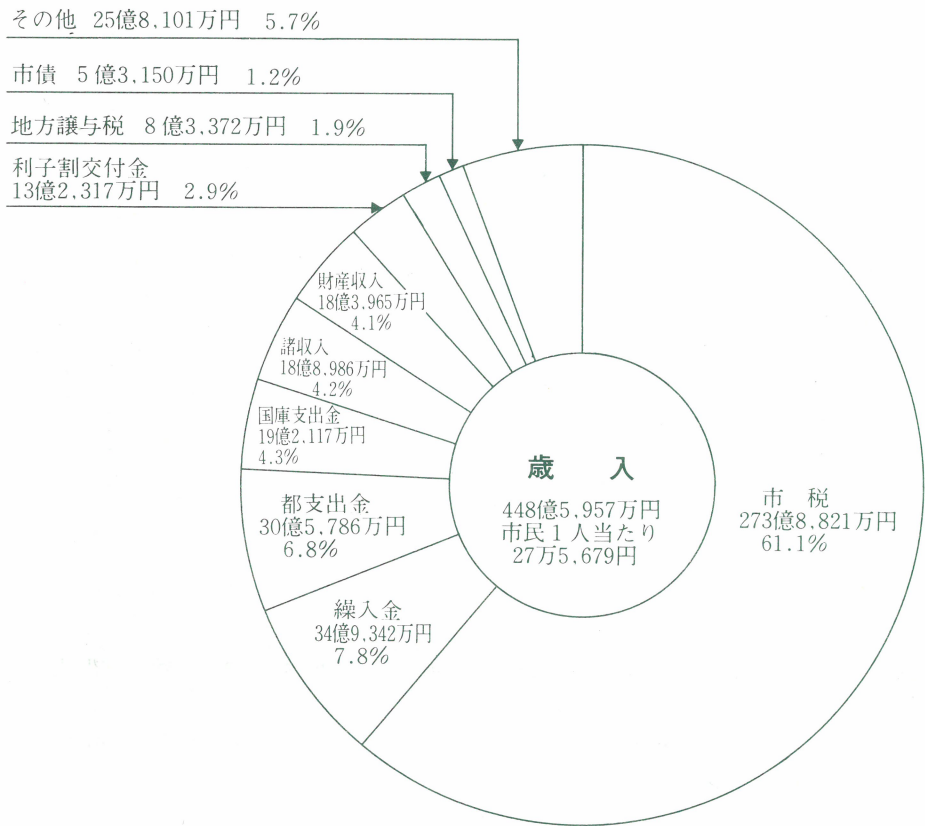
【条例の施行日】 平成5年4月1日

第1回臨時会から

平成4年第1回臨時会が、8月3日に開かれ、市長から提出された8議案全部が可決されました。議案名は次のとおりです。

- 1 日野市公共下水道事業日野第一旭が丘処理分区（4-1）工事請負契約の締結（原案可決）
- 2 日野市公共下水道事業浅川右岸第五処理分区（4-2）工事請負契約の締結（原案可決）
- 3 日野市公共下水道事業浅川右岸第六処理分区（4-5）工事請負契約の締結（原案可決）
- 4 日野市公共下水道事業浅川右岸第七処理分区（4-1）工事請負契約の締結（原案可決）
- 5 日野市公共下水道事業浅川右岸第八処理分区（4-1）工事請負契約の締結（原案可決）
- 6 日野市公共下水道事業浅川右岸第十処理分区（4-1）工事請負契約の締結（原案可決）
- 7 日野市民プール改修工事（二期工事）工事請負契約の締結（原案可決）
- 8 日野市緊急通信システム工事請負契約の締結（原案可決）

平成3年度一般会計決算の構成図



歳入総額から、歳出総額を差し引いた6億8,942万円が翌年度への繰越額となります。

一般会計

平成3年度一般会計決算特別委員会は、9月18、21、22日の三日間にわたり、馬場繁夫委員長のもとで慎重な審査が行われました。

審査経過は、初めに歳入全般から入り、次に歳出の内、議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農業費、商工費、土木費、消防費、教育費、公債費、諸支出金、予備費の順に審査を進めました。

審査では、各担当部・課長から決算書の説明が順次行われ、それらに対し延べ40人の委員から100件の質疑や要望が出されました。

また、審査は①予算に対し行政効果が十分上がったか②会計経理上の過誤がなかったか③違法的な支出がなかったか④財産の管理状態は適正に行われたか、の四つの点を中心に進められました。主な質疑は次のとおりです。

- 1 手数料、使用料の収入未済額への対応は
- 2 市内連絡バス運行補助金について
- 3 平成5年度へかけての財政状況及びその見通しについて
- 4 日の出町谷戸沢処分場の問題について
- 5 小中学校の空き教室と統廃合について
- 6 予備費充当に対する考え方について

続いて、委員会の結論として賛成多数で「決算を認定すべきもの」としました。

9月29日、30日の本会議場で委員長から審査状況報告が詳細に行われました。委員長報告後、7名の議員から意見が述べられ、今後の行政に反映を求めました。

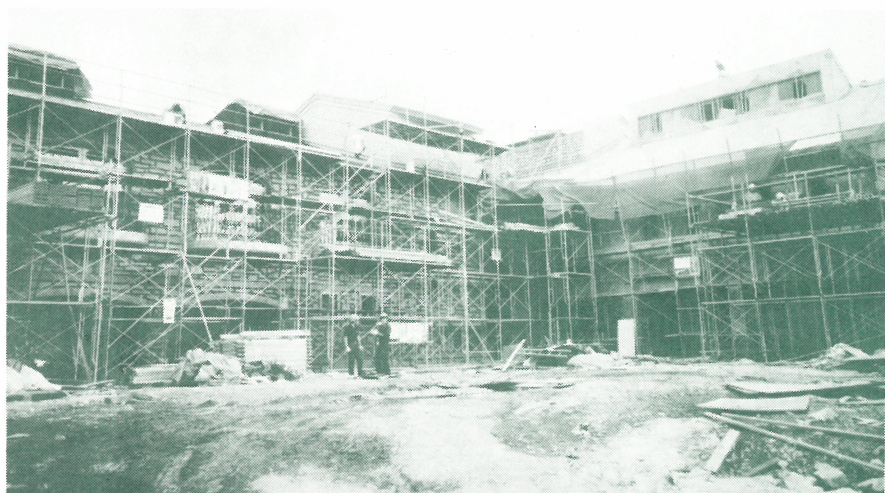
最後に採決に入り、平成3年度一般会計決算は賛成多数で「認定」されました。

特別会計

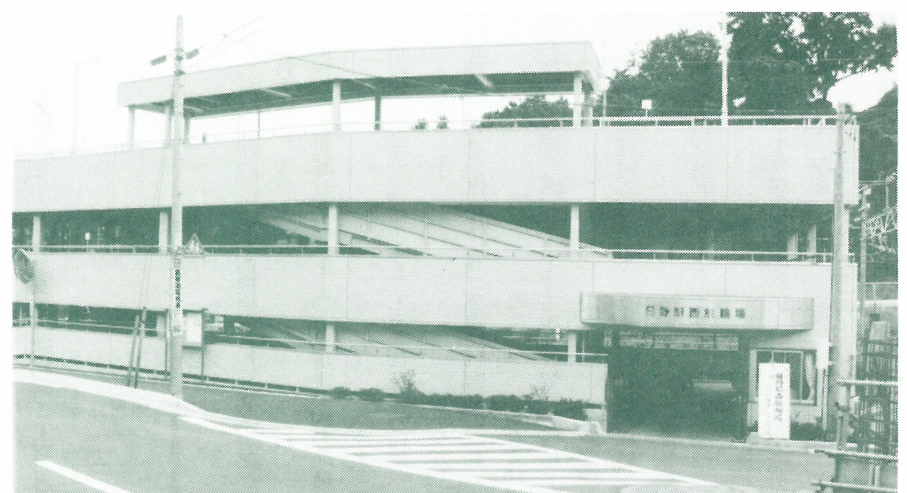
平成3年度特別会計決算特別委員会は、9月24日、高橋徹委員長のもとで慎重な審査が行われました。審査は、7種類の事業会計ごとに順次行われ、各委員から質疑や意見が出されました。委員会では、7種類の事業会計とも全会一致で「認定すべきもの」との結論を出しました。9月30日の本会議場で、委員長から詳細に審査報告が行われ、採決の結果7会計とも全会一致で「認定」されました。

各事業会計の決算額は次のとおりです。

事業名	歳入	歳出
国民健康保険	47億3千278万円	45億31万8千円
土地区画整理事業	47億3千278万円	45億31万8千円
老人保健	48億3千245万2千円	47億6千332万3千円
老人入院共済事業	2千495万5千円	2千332万6千円
下水道事業	24億640万2千円	24億640万2千円
市立総合病院事業	31億3千901万5千円	31億2千756万8千円
受託水道事業	24億640万2千円	24億640万2千円
老人保健	48億3千245万2千円	47億6千332万3千円
老人入院共済事業	2千495万5千円	2千332万6千円
下水道事業	24億640万2千円	24億640万2千円
市立総合病院事業	31億3千901万5千円	31億2千756万8千円
受託水道事業	24億640万2千円	24億640万2千円



工事がすすむハケ岳高原大成荘



日野駅西駐輪場

一般会計決算

各会派の総括意見(要旨)

自由民主党(反対)

平成3年度日野市一般会計決算の認定に反対する立場で意見を述べます。

平成3年度を顧みれば相変らず市長の独断的な思いつき行政であり、対応のまですに及ぶ年ではないかと思ひます。

次に決算審査において次の点を強く指摘します。

まず条例に言及する、多摩平支所にかかる日野市役所支所の設置及び所管区域に関する条例、幼児教育センター設置条例の一部を改正する条例の2件が否決され、市税条例の一部を改正する条例、日野市青年の森あづみ荘設置条例、一般職の職員の給与に関する条例の3件が修正可決されました。

予算に関しては、毎回のよう修正可決であり、主なものとしては(仮称)浅川公会堂建設関係費と防災情報センター用地取得関係費を予備費に組み入れて修正可決、豊田駅北口市有地暫定利用計画調査委託料については、検討不十分な点等で修正可決されました。

更には、予算化したにもかかわらず未実施により不用となったものが30項目に及びます。

橋りょう新設改良費の万願寺歩道橋新設工事委託料が繰越明許費として、平成2年度から3年度へ繰り越した金額が約1千万円の不用額を出したことは、繰越明許の性質からも不明朗と言われざるを得ません。

また、予備費に関しては、緊急措置用防災情報センター、浅川公会堂関係の財源としながら浅川公会堂においては、積極的な対応を図らず、他の事業に充当するという行政の怠慢さは認めざるを得ません。

以上、市長の行政執行に対し、政治的、道義的責任を問うものであり、厳粛に受け止めていただきたく意見いたします。

公明党(賛成)

公明党を代表して平成3年度一般会計決算を認定する立場で意見を述べます。

歳入については、個人市民税が7・4%の増収に対して、法人市民税は15・3%の減収。そして国、都の支出金の減で厳しい状況であります。

法人市民税、市債に対する依存度の高い日野市においては、確かなるビジョンに基づいた第3次基本構想・基本計画を策定し、急速に進む高齢化社会に対応のできる計画的な財政運用の図れる市政をお願いいたします。

次に歳出について、(仮称)日野市多摩川福祉ゾーン計画整備構想調査報告書に關しまして、与える福祉から生きがいのもてる個人尊重の福祉へと新時代に沿った整備を強く要望します。

不燃ゴミ収集に關して、美観、交通安全上の理由からボックス個数を減らすことが当初の計画でしたが、残念なこと

一つも減らすことができず取り組みの甘さを指摘せざるを得ません。

リサイクル事業に關して、回収ステーション方式、総合センター等の設置により、リサイクル都市を目指していくべきと考えます。

日野市借上公共賃貸住宅に關しては、全国に先駆けての制度で一定の評価をいたし、更に市営住宅を含んだ条例改正等を全体計画の中で策定を要望いたします。

日野市立高崎保育園の土地賃貸借契約に關して、借地借家法に基づいた一定の期間を設定した契約の対応を望みます。

小・中学校の給食に關して、より質の高い食器具の使用、良い環境の中での食習慣づくり、また、アレルギー児童・生徒に対する指導、更には、カフェテリア方式、選択メニューの採用等、きめ細かな努力と施設の改善を含めた検討をお願いし、意見いたします。

日本社会党・市民連合(賛成)

日本社会党・市民連合を代表して、平成3年度一般会計決算を認定する立場を明らかにして、歳出を中心に主な施策の成果について意見を申し上げます。

まず「生きる喜びをつくり出す健康と福祉のまち」についてであります。今、日野市に70歳以上のお年寄りが9千142名おられます。高齢化は急激に進んで行くと言われており、もはや高齢社会と表現することが正しいような状況を迎えた今、新しいアイデアと知識を出し合っ行政を推進していくことが必要であります。また、シルバーハウジング・プロジェクト推進計画は高齢者の生活と居住を図ることを目的としており、大きく評価できます。高齢者民間住宅家賃助成は、住居や生活に困窮しておられるお年寄りに生きる喜びをつくり出す事業なのでさらに充実に向け努力をお願いします。学童クラブは学校週五日制を迎え父母の期待が高まっております。見直しをお願いします。市立総合病院の建て替え問題は、これまで何度となく議論されてきていますが、役割、機能をきちんと位置づけ、財政負担、診療機能の向上と将来展望が図られることなどを基本にして、今後進めていただきたい。

続いて「人間性を育てる教育と文化のまち」についてであります。三小の大規模改造、中学校パソコン設置、平山中の食堂の完成、乗鞍高原日野山荘のオープン等評価しますが、専用野球場を中心にさらにスポーツ文化施設の充実をお願いします。

さらに、公共駐車場整備計画の策定により一日も早い完成を望みます。市内連絡バス事業も利用者の要望実現に向け努力をお願いします。また58番目の地区センターがぜひ実現出来るようお願い申し上げます。

平成3年度の決算は、おおむね所期の目的が達成されたことを確認し、市長以下職員に敬意を表したいと思ひます。

しかしながら、時代を考えますと、積極的な、そしてきめ細かに事業を推進していただきたい点もあり、次の点を指摘させていただきます。

はじめに、高齢者施策について、当市もいろいろ事業を計画、実施し市民から喜ばれています。しかし現状に甘えることなく時代を読むことも大切です。

市民の高齢化が急速に進むことを考え

待が高まっております。見直しをお願いします。市立総合病院の建て替え問題は、これまで何度となく議論されてきていますが、役割、機能をきちんと位置づけ、財政負担、診療機能の向上と将来展望が図られることなどを基本にして、今後進めていただきたい。

続いて「人間性を育てる教育と文化のまち」についてであります。三小の大規模改造、中学校パソコン設置、平山中の食堂の完成、乗鞍高原日野山荘のオープン等評価しますが、専用野球場を中心にさらにスポーツ文化施設の充実をお願いします。

さらに、公共駐車場整備計画の策定により一日も早い完成を望みます。市内連絡バス事業も利用者の要望実現に向け努力をお願いします。また58番目の地区センターがぜひ実現出来るようお願い申し上げます。

平成3年度の決算は、おおむね所期の目的が達成されたことを確認し、市長以下職員に敬意を表したいと思ひます。

しかしながら、時代を考えますと、積極的な、そしてきめ細かに事業を推進していただきたい点もあり、次の点を指摘させていただきます。

はじめに、高齢者施策について、当市もいろいろ事業を計画、実施し市民から喜ばれています。しかし現状に甘えることなく時代を読むことも大切です。

市民の高齢化が急速に進むことを考え

日本共産党(賛成)

平成3年度日野市一般会計決算を認定する立場で意見を申し上げます。

全般的に見て革新市政5期目の政策実現にふさわしい成果を上げた内容と言えます。

歳入の中で留意点を申し上げます。市税収入に占める法人市民税の落ち込みについて、日野市の財源が安定していくために、大企業に対する適正な課税を種々研究していく必要があると思ひます。

歳出の面で申し上げます。

まず、健康と福祉をめぐる政策について、高齢者への住宅政策の確定とその実施が大きく進みました。学童クラブは20カ所の目標を達成し、こぼと寮、生活寮の実現、市立総合病院の積立20億円も大きなものといえます。

次に教育と文化の点で、すべての中学校に食堂方式による自校給食の制度確立、小・中学校の大規模改修、日野山荘の完成、浅川スポーツ広場の実現などが成果としてあげられます。

まちづくりにおいては、緑地信託が18件、区画整理は18の地区で行われ、緑と清流を保つ点からも配慮して実施していただきたいと思ひます。

下水道についても、本年度供用開始に向けて積極的に工事が行われました。

次に要望を何点か申し上げます。ごみ減量、リサイクル政策の実施、市内駐車場対策、ミニバスの充実、学校関係においては、小規模校にプール指導員の充実、修学旅行等に看護婦の付き添いの実現、そして最後に、よい入れ歯を健康保険でできるような施策などにも取り組んでいただきたいと思ひます。

日野市は森田市長を先頭に職員一丸となって日野の革新市政を充実、発展させ市民の期待にこたえていただこう希望して意見いたします。

市民クラブ(賛成)

市民クラブを代表して、平成3年度一般会計決算を認定する立場で意見を述べます。

私も、これまで限られた財源の計画的、効率的な運用を基本に諸施策の推進を要望し、市民生活の改善、向上をエックしてまいりました。

平成3年度の決算は、おおむね所期の目的が達成されたことを確認し、市長以下職員に敬意を表したいと思ひます。

しかしながら、時代を考えますと、積極的な、そしてきめ細かに事業を推進していただきたい点もあり、次の点を指摘させていただきます。

はじめに、高齢者施策について、当市もいろいろ事業を計画、実施し市民から喜ばれています。しかし現状に甘えることなく時代を読むことも大切です。

市民の高齢化が急速に進むことを考え

また、現在特養老人ホームの待機者が98名いることを考え合わせると、一層の努力と、積極的な運営の推進を望みます。

次に、財源確保、効率的運用という面から老人健康増進事業について述べたいと思ひます。この事業については実態をもっと分析していただき、喜ばれているから実施するのではなく、困っているから実施するというのが福祉のあり方ではないかと思ひます。所得制限、限度額の設定等、あるいは年齢層の引き上げ等々検討課題はたくさんあると思ひます。

最後に、日野市行政改革に関する基本方針の推進についてです。監査委員からの指摘もあるように、係長職手当の一律支給については、東京都より改善指導を受けています。早急に適切な是正をお願いしたいと思ひます。

以上3点について指摘をさせていただきます。各会派の意見とさせていただきます。

自由クラブ(賛成)

自由クラブを代表して、平成3年度一般会計決算について賛成の立場で意見を申し上げます。

決算審査に当たっては①計数に誤りがないかの自治法等の関係諸法令に違反はないか②予算が所期の目的に沿って執行されているか、の三点が見方のポイントだと言われています。

一点目は監査委員が十分に監査をされたと思ひます。二点目、三点目については多少問題点があるのではないかと、立場から、何点か意見を申し上げます。

バブル経済の崩壊とか、それ以後の経済不況といことが言われている中で、財政当局も苦勞されたと思ひますが、市民サービスを下げるわけにはいかないといことで、最終的には昨年より約16億円多く基金を取り崩し対応したわけですが、このことは、財政に警戒信号が出たことと見てよいと判断します。

そこで27市の市民一人当たりの決算額と比較してみますと、基金額については日野市は一人当たり約8万8千円で、類似都市7市中6位です。地方債の状況を見ると、基金額を差し引いて市民一人当たり約15万円となり、市民一人当たり約15万円の借金があることとなります。しかしこの数年は基金の取り崩しにより対応できるをえないと判断します。

また、財政の弾力性を示すと言われる経常収支比率も平均以下です。

歳出の民生費も金額的には27市中最低であります。商工費も極端に少なく、何か振興策を図らないと日野市の産業の活性化という点からいっても、問題があると感じます。

日野市の将来の財政状況もこの数年厳しい対応を迫られると判断しますが、ぜひ問題点を検討され将来に備えていただきたいと要望して、意見いたします。

他に無会派からも原案賛成の意見表明がありました。

質問

目

すが、今回は23名の議員から46件の質問がありました。

古賀 俊昭

(自由民主党)

災害は忘れなくてもやってくる。突然の災害に常に備える体制づくりを。

問 基本計画に記述がある自主的な地域防災組織の育成を何故行わなかったのか問う。
答 市長
自発的に行われるのが原則で、可能な範囲で普段から心がけて頂き、必要があれば支援することが防災の心構えだと理解しています。

市役所の完全週休二日制実施によって低下した行政サービスの回復と向上に取組め

問 住民サービスの後退を防ぐ施策をどう考えているか。
答 総務部長
テレホンサービスなどのサービスを検討しております。

日野台一丁目の公園(広場)設置計画の現状と見通しを問う

答 生活文化部長
早ければ年内に完成し、計画には住民意を尊重します。

田原 茂

(公明党)

一人暮らしの病弱なお年寄りのための「緊急通報システム」の加入条件緩和に向けて

問 緊急通報システムの加入資格の弾力的な運用を問う。
答 福祉部長
昼間、家族が仕事にでて老人だけの世帯も検討します。

精神障害者・身体障害者への更なる福祉の充実を

問 問う！
問 たんぼの家の充実を問う。
答 福祉部長
用地の提供等を含めた中で方策を考えます。

乳歯から永久歯への生え変わりの5歳児を対象に個別の検診方法での歯科検診を実施せよ！

問 見解を問う。
答 市長、生活文化部長
歯科健康教育等は年度内に実施予定で、歯科検診については、歯科医師会と相談して進めたいと思います。

宮沢 清子

(公明党)

うるおいたいやりのある公園づくりを！
(砂場の衛生的管理等について)

問 市内公園の砂場の衛生検査を含めた実態調査をお願いしたい。又、保育園等の砂場の設置、管理状況を問う。
問 2 動物に汚染されない砂場づくりについて問う。
答 建設部長
答 1 指摘された検査等は早速着手していません。公園の実態を把握するために衛生検査を行い、今後の対応を研究していきたく考えます。

答 福祉部長
答 1 保育園等については管理ができていますが、汚染の度合いについては一度調査してみたいと考えています。又、児童遊園、子供広場等については関係課とも十分検討をしていきたいと思います。

天野 輝男

(自由民主党)

都市計画事業の進め方について問う

問 1 道路整備について。
問 2 (仮称) 西豊田駅の計画について。
問 3 市民要望の高い施設の長期計画への取り込みについて問う。
答 都市整備部長
答 1 平成7年度に70%完了する予定で進めています。
答 企画財政部長

問 科学館等の施設の計画について問う。
答 社会教育部長
関係部課と調整を図りながら、第3次基本計画に盛り込むよう努力します。

小山 良悟

(自由民主党)

産業会館の建設を検討せよ(遅れた産業経済振興のために)

問 産業経済活動をより活発にするための拠点となる、産業会館の建設について問う。
答 生活文化部長
複合的な施設として広く利用され、さらに商工業の発展に効果のある施設という位置づけをもって、会館の建設に向けて対応していきます。

問 市内の狭隘道路の改善や、高齢化社会に向け、弱者に十分な配慮をした道路づくり等、立ち遅れた道路整備についてどのように対応し促進させていくのか問う。
答 建設部長
建設部を中心とした関係各部署のメンバーによる庁内チームにおいて、十分な検討をした上で計画をたて、順次、重要度の高い路線から整備を進めていきたいと思います。

旗野 行雄

(自由クラブ)

農業用水維持管理事業への対応について

問 1 農業用水の維持管理事業の補助金について問う。
問 2 今後の対応について問う。
答 生活文化部長
答 1 水田かんがい用水は、各水系ごとに構成される7用水組合の手で取水・導水管理され、市がその維持管理費用について、約50%の補助を行っている。

答 2 水路の公有水面使用同意や土地改良区の区域変更、組合解散整理の問題等の難問がありますが、根本的な解決策をたて、取水・水路管理を市で直営化できるよう努力していきたく考えています。

沢田 研二

(市民クラブ)

緑地保存について問う

問 1 現在の緑地規模について、①緑地指定されている市有地の規模②登録緑地の規模③緑地信託の規模④登録樹木の数を問う。
問 2 今後の緑地保存・確保について、①緑地指定規模②登録緑地、緑地信託の拡大規模③緑地購入の基準を問う。
問 3 公園の樹木及び街路樹の管理基準について問う。

答 建設部長
答 1 ①29カ所、25万8千㎡
②98カ所、70万7千422㎡
③18カ所、6万9千748㎡
④247本です。
答 2 ①、②本年度実施する緑の実態調査にて緑地の現状が把握された上で、具体的な計画を策定していきます。
③一定の面積、規模を念頭におき、あらゆる面からみて必要であり、欠かすことができない緑地であることです。
答 3 都市公園技術標準というのがあり、日常のパトロール・市民からの情報等の処理という形で対応しています。

内田 勲

(市民クラブ)

市内に於ける諸施設の進捗状況及び市民からの要望に対する市側の考え方について問う

問 1 西平山、豊田南地区の区画整理事業の進捗状況と減歩率について問う。
問 2 市立総合病院の建て替えにあたり改善点を問う。
問 3 多摩平下水処理場の跡地利用検討経過と冠婚葬祭場問題について問う。

答 都市整備部長
答 1 西平山は年内に事業認可がとれると思います。豊田南は86%の換地決定が済みました。減歩率は、今の計画で西平山26・9%、豊田南26・17%です。
答 企画財政部参事
答 2 建物は何となく持ち、待ち時間の表示等は情報システムの導入を考えています。
答 市長、企画財政部長
答 3 これまで住民要望も含んで4回検討しましたが結論に至っていません。冠婚葬祭場は市民要望もあり、市内にあつてよいと考えています。

執印 真智子

(無党派)

地球に優しい町づくりのために、熱帯材不使用を進めるとともに、トータルな環境施策を実施せよ

問 1 地球環境に対して市の考え方と対応について問う。
問 2 市内公共施設での熱帯材のコンパネ使用状況とその後の処理について問う。
問 3 今後の全庁的な環境施策を問う。
答 環境部長

答 1 公害防止対策の推進、緑化事業、水辺環境の整備、リサイクル事業の推進等が必要だと思います。
答 建設部長
答 2 パネル枚数で1万6千700枚です。反復使用2・3回の計算で、約7千300枚を使用したことになりました。
処理方法は、請負業者の判断で再使用または焼却等の処理をしています。
答 市長
答 3 環境保護の観点に立つて住民の生活を守るとともに行政がリーダーシップをとっていきたく考えています。



コスモス

土方 尚功

(自由民主党)

文化財保護に係る行政対応について問う

問 国・都・市指定の文化財に対する行政の取り組み方について問う。
答 社会教育部長
国指定5件、都指定10件、市指定47件の文化財があり、国民の共有財産として、保存・保護し広く公開、活用していくことが文化財保護法及び条例によって定められています。

市長の行政報告に問う
問 北京市海淀区との友好提携について詳しく伺いたい。
答 市長
近年、中国との友好提携が広がっている情勢の中で、北京市郊外の海淀区と縁があり、収入役、企画財政部長を派遣し端緒を開くこととしている状況です。

竹ノ上 武俊

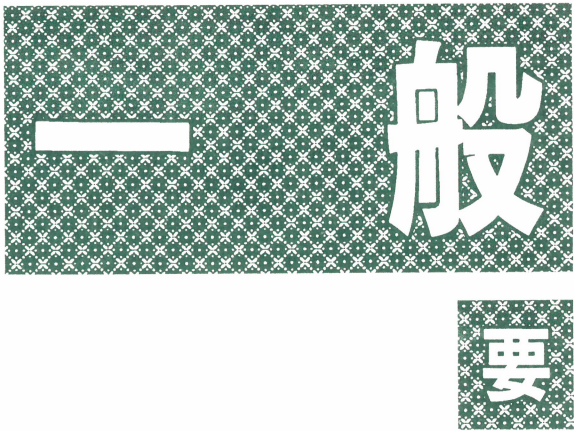
(日本共産党)

金権・腐敗政治一掃のために

問 駅付近の今後について問う。
答 都市整備部長
地下駐車場、モノレール、ビルの移転等が予定されています。

日野市から海外派兵が一人もないようにと問う
問 今現在できつつある平和のための努力を問う。
答 市長
学術や医療の面で貢献する

まだ残る緑地を大切に保存するために再度問う
答 市長
開発により大きく破壊されないよう取り組みます。



各定例会では、市政全般について一般質問が行われま

米沢 照男

(日本共産党)

南平地域の下排水路、道路等の環境整備について

問 南平地域における生活環境整備について、その対策、計画について問う。

答 市長、建設部長

京浜工務事務所の協力も得て、下水道事業を早く進め、地域の都市化・生活環境の整備を進めたいと考えています。

学童クラブの週休2日制

問 東京都が都議会に上程予定の学童クラブの週休2日制について市長の見解を問う。

答 市長

社会の自主的なルールによる方が価値は高いと考えます。

夏井 明男

(公明党)

小・中学校の通学路の実態調査を実施せよ

問 児童・生徒の視点から通学路を見直し、実態に合った交通安全対策の確保ができないか問う。

答 市長、学校教育部長

現状の把握とあわせて危険と思われる箇所を調査し、安全確保に向けて一層の努力をしていきます。

多摩平下処理場跡地利

下村 功

(日本社会党・市民連合)

ごみ減量とリサイクルの促進について

問1 ごみ減量・リサイクル行政はどの進んだか問う。

問2 東京都リサイクル条例制定と日野市の対応を問う。

答 助役

答1 リサイクル事業の振興のため、それぞれの事業の実態に合わせて内容を充実させ

クリーンセンターをリサイクルセンターという形で刷新し

まで努力していきます。

多摩平下処理場跡地利用について再度問う

問 地元住民の意向をどう反映するのかわかるか。

答 市長

地元住民に納得が得られるまで努力していきます。



かりん

奥住 日出男

(市民クラブ)

市営球場の建設を基本計画に

問 本格的な市営球場の建設を第3次基本計画に盛り込むことを要望したが、見解を問う。

答 社会教育部長

野球場の設置には、約2万㎡の土地が必要になりますので、用地の取得は大変困難な面があります。社会体育を振興する立場からぜひ必要な努力したいと思えます。

市内連絡バス(日野駅・日野台二丁目・豊田駅北口系統)の増便について

問 要望後の経過状況を問う。

答 企画財政部長

正式回答はありませんが、努力したいと思えます。

佐藤 洋二

(日本社会党・市民連合)

学校週5日制を迎え、校外活動の場、夢の国、子供ランドの建設を

問1 子供たちが自由に遊べる校外活動の場や施設、指導員体制等、地域の受け皿が不十分な状況で大丈夫なのか。

問2 子供たちが伸び伸びと自由に活動出来る子供ランドの建設を検討出来ないか。

問3 「非行が増加するのではないか」の声にどう対応するのかわかるか。

答 社会教育部長

答1 図書館、ふるさと博物館、南平体育館等で子供たちの行事を用意して、指導員配置等の準備が進んでいます。

答2 仲田緑地の自然体験広場を1年を通して開設出来るよう努力し、子供ランドとは

答3 子供の健全育成のため学校、家庭、地域が力を合わせて守ることが必要です。

高橋 徹

(自由民主党)

市民が求めるおいしい水の確保と供給を

問1 市内の自家用井戸のある戸数及び利用戸数を問う。

問2 雨水の有効利用の一つである浄水貯留利用中水道システムの指導について問う。

問3 市の住み良いまちづくりに要綱に浸透マスを設置の義務づけについて問う。

問4 水の尊さをどのように市民に指導しているのか。

答 環境部長

答1 44戸でそのうち23戸が飲料水としての利用です。

答2 現庁舎ですでに導入しており、今後公共施設の建設等の中で、積極的に対応していきます。

谷 長一

(自由クラブ)

西平山区画整理と新駅開設について問う

問1 緑と水に恵まれた区画・公園等を考えているか問う。

問2 文化施設等建設予定地は確保されているか問う。

問3 上下水道、ガス、電気、電話等は地下に埋設するよう計画しているか問う。

問4 新駅の開設要請とその経過及び新駅の面積、駅前広場の面積を問う。

答 都市整備部長

答1 近隣公園には水路も計画しており、今後十分検討したいと考えています。

答2 複合文化施設が誘致可能な計画をしています。

板垣 正男

(日本共産党)

老人訪問看護ステーション設置の見通しについて問う

問 日野市の準備状況と展望について問う。

答 生活文化部長

現在、担当医師が会議をもって検討中。運営主体は医師会、当市も早期に発足できるように努力します。

市立総合病院に在宅患者を診る、往診科を新設したい

問 市立病院建て替えを視野に入れながら病院側の考えを問う。

答 病院事務局長

病院の役割を果たすべく課題として考えていきます。

自治体の非核平和運動の推進について

国際非核自治体会議に関して

問 市の考え方と市民参加について問う。

答 総務部長

核のない平和な世界実現のため市民参加の推進をします。

多摩平団地の建て替え問題について

問1 住都公団から市への最近の動きについて問う。

問2 居住者へのアンケート調査の感想を問う。

問3 市民の声に対する市の対応と公団への反映を問う。

問4 建て替えに関する市の国会議員の署名に対する市の考えを問う。

答 企画財政部長

単身障害者の入れる住宅を建設せよ

答 市長、福祉部長

実態を十分把握し、検討していきたいと考えます。

藤林 理一郎

(自由クラブ)

中国と友好姉妹都市早期実現に努力を再度問う

問 中国と平和を目的とした友好都市の提携を望み、市長の考え方を問う。

答 市長

市民交流、青年交流が相互に実現できる形で前進できればと思っております。

日野市体育協会各団体の補助金の増額を考えたよう

問 市代表として参加する少年野球や各種団体に補助金を増額できないか問う。

答 市長

市民代表として恥ずかしくない、また大いに活動できる仕組みを設けたいと思います。

馬場 繁夫

(公明党)

南平丘陵公園に野鳥観測と集会施設を備えた展望台の設置を

問 丘陵公園に隣接している場所に、地区センターと野鳥の観察や公園が展望できる施設ができないものか。

答 市長

可能かどうか調査し、具体的な計画を進めたいと思います。

余暇時代における「自由

答 都市整備部長

答1 近隣公園には水路も計画しており、今後十分検討したいと考えています。

答2 複合文化施設が誘致可能な計画をしています。

答3 出来る限り地下埋設の導入を考えています。

答4 JRとしては財政的な問題等もあり、前向きな回答は得られておりません。駅の面積まで話が進んでいません。

駅舎は300㎡で橋上駅を予定しており、駅前広場は3千㎡を計画しています。

鈴木 美奈子

(日本共産党)

多摩平団地の建て替え問題について

問1 住都公団から市への最近の動きについて問う。

問2 居住者へのアンケート調査の感想を問う。

問3 市民の声に対する市の対応と公団への反映を問う。

問4 建て替えに関する市の国会議員の署名に対する市の考えを問う。

答 企画財政部長

単身障害者の入れる住宅を建設せよ

答 市長、福祉部長

実態を十分把握し、検討していきたいと考えます。

ススキ

ススキ

請願・陳情の審査状況

総務委員会

継続

◎日・朝国交正常化の早期実現を求める意見書提出に関する請願

◎拙速なる日朝正常化に反対する意見書提出に関する陳情

◎米軍横田基地及び米軍関係施設の返還を求める陳情

◎横田基地における米軍空母艦載機飛行訓練の中止を求める陳情

◎労働時間短縮についての陳情

◎請負工事の議会の議決に付すべき金額の引上げについての陳情

◎旭が丘地区に駐在所の設置を求める請願

文教委員会

継続

◎七ツ塚・日奉氏館址周辺保存の陳情

◎学校事務職員・栄養職員の給与費半額負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持と減額措置撤廃、除外された費用の復元を求める陳情

厚生委員会

継続

◎義務教育諸学校の学校事務職員に対する義務教育費国庫負担制度の維持に関する陳情

継続

継続

◎「(仮称) 浅川公会堂建設」に関する請願

◎中ホール建設に関する請願

◎日野市市民多目的ホール新設に関する請願

◎日野市立総合病院を多摩平地域に建て替えることに関する陳情

◎日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場の安全管理と新たな広域処分場建設計画に関する陳情

◎義歯診療報酬の引き上げを求める意見書採択に関する請願

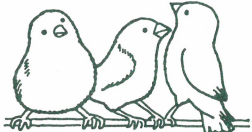
◎都住宅供給公社による仮称「コーシャハイム神明三丁目住宅」の建設に反対し計画の撤回を求める請願

建設委員会

◎東京都青少年の健全な育成に関する条例の早期改正についての陳情

建設委員会

継続



東京都市議会議員

親善野球大会で2連覇

関東大会へ東京都代表として出場し3位となる

準々決勝戦	日野市 14対0	東大和市
二回戦	日野市 15対3	町田市
一回戦	日野市 5対3	国立市
東京都大会	日野市 1対4	宇都宮市
準決勝戦	日野市 6対4	茂原市
一回戦	日野市 7対3	調布市
決勝戦	日野市 8対1	昭島市
準決勝戦	日野市 1対4	宇都宮市



今定例会で議決した議案

市長提出議案

- | | |
|---|--------|
| 1 平成3年度日野市一般会計決算の認定 | (認定) |
| 2 平成3年度日野市国民健康保険特別会計決算の認定 | (認定) |
| 3 平成3年度日野市土地区画整理事業特別会計決算の認定 | (認定) |
| 4 平成3年度日野市下水道事業特別会計決算の認定 | (認定) |
| 5 平成3年度日野市立総合病院事業会計決算の認定 | (認定) |
| 6 平成3年度日野市受託水道事業特別会計決算の認定 | (認定) |
| 7 平成3年度日野市老人保健特別会計決算の認定 | (認定) |
| 8 平成3年度日野市老人入院共済事業特別会計決算の認定 | (認定) |
| 9 日野市立八ヶ岳高原大成荘設置条例の制定 | (原案可決) |
| 10 平成4年度日野市一般会計補正予算(第2号) | (原案可決) |
| 11 平成4年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) | (原案可決) |
| 12 平成4年度日野市下水道特別会計補正予算(第1号) | (原案可決) |
| 13 平成4年度日野市受託水道事業特別会計補正予算(第1号) | (原案可決) |
| 14 日野市公共下水道事業浅川右岸第六処理分区(4-2)工事請負契約の締結 | (原案可決) |
| 15 日野都市計画事業土地区画整理事業の業務委託に関する協定の一部を変更する協定の締結 | (原案可決) |
| 16 町区域の設定 | (原案可決) |
| 17 日野市職員の退職手当支給条例の一部を改正する条例の制定 | (原案可決) |
| 18 平成4年度日野市下水道事業特別会計補正予算(第2号) | (原案可決) |

議員提出議案

- | | |
|-----------------------------------|--------|
| 1 看護婦確保法の制定等に関する意見書 | (原案可決) |
| 2 安心して飲める水道水の水質基準見直しについての意見書 | (原案可決) |
| 3 首都高速道路延長に関する意見書 | (原案可決) |
| 4 JR中央線三鷹～立川間高架化・複々線事業の促進に関する決議 | (原案可決) |
| 5 第11次道路整備5箇年計画の拡大に関する意見書 | (原案可決) |
| 6 佐川急便疑惑の全容解明と企業・団体献金の全面禁止を求める意見書 | (原案可決) |
| 7 「国連・障害者の十年」最終年に当たっての意見書 | (原案可決) |

編集後記

市議会だより第115号をお届けいたします。今年、8月から雨が少なく暑い日が続く、第3回定例会が開会された9月7日は、まだ真夏の暑さを感じさせる残暑の厳しい陽気でした。しかし、定例会が終わる頃になると急に涼しくなり、体調を崩された方や、風邪をひかれた方が多かったのではないかと思います。

この秋は大きな台風もなく、平穏に過ぎることができ、秋の味覚である、梨、栗、柿、リンゴなどの果物を堪能されたこと存じます。

もう間もなく木枯しの吹く季節となりますが、人間はからだは資本ですので、ご自愛され厳しい冬を無事越されますようご留意ください。

市議会だよりの編集にあたっては、読みやすい紙面づくりに心がけておりますので、皆様のご意見、ご感想をお寄せください。

次の定例会は12月に予定いたしておりますので、議会の傍聴にお出かけください。